

西学園だより 6月



雲南市立認定こども園西こども園
雲南市立西小学校
【文責 表面 佐貴 裏面 稲田】

第1回ロードレース大会 ～自分の記録と気持ちにチャレンジ～

西小学校の伝統行事の一つ「校内ロードレース大会」を5月27日に行いました。雨が心配されましたが、子どもたちのやる気が雨雲を吹き飛ばし、実施することができました。このロードレース大会は、記録を見ますと昭和62年に記載がありましたので、37年以上の歴史のある体育的行事となります。（マラソン大会、クロスカントリー大会と呼んでいたこともあったようです。）

当日は、西こども園の子どもたち、保護者の皆様、地域の皆様から大きな声援を受けながら、急な坂道のあるコースに挑戦しました。

一人一人がタイムや順位の目標をもって取り組みましたが、苦しいことに挑戦するときは及び腰になるときもあります。そのような気持ちも抱えながらスタートラインに立ち、ゴールまであきらめずに走り切った子どもたちに大きな拍手を送りたいと思います。チャレンジする心、たくましい心を鍛える機会となりました。第2回ロードレース大会は10月28日に予定しています。



【初挑戦の1年生】

雲南市小中学校連合音楽会 ～音と心を合わせて～

6月13日に雲南市小中学校連合音楽会がアスパルの大ホールで開催されました。西小学校からは4、5年生が参加し、「スーパーカリフラジリスティック・エキスパリドーシャス」という軽やかなリズムの曲を合唱と合奏で発表しました。

子どもたちは、音楽や放課後の時間だけでなく、昼休みの時間にも自主練習を積み重ねて本番を迎えました。大きな会場で緊張しながらも、精一杯声を響かせ、音と心を一つに合わせた見事な発表でした。一生懸命に取り組む姿がとても輝いて見えました。（後日、ケーブルテレビで放送される予定ですのでぜひご覧ください。）

学校では、毎朝、各学級で月の歌を歌って1日をスタートしています。心を合わせて気持ちよく始める時間をこれからも大切にしていきたいと思います。



デジタル・シティズンシップ教育

各学級でタブレットを利用した授業を進めていますが、便利で楽しい部分やスキルだけでなく、「安全に・責任をもって・互いを尊重してテクノロジーを利用する」ことを学ぶデジタル・シティズンシップ教育も併せて行っています。

先日、3年生が「責任のリング」という学習を行い、「自分や周りの人や広い世界の人に、わたしたちはどのように責任をもつのか」ということを考えました。インターネットの使い方によっては、自分だけでなく周りの人に様々な影響を与えることに気付き、インターネットの約束として【3つのステップ：立ち止まる→考える→相談する】を学びました。

今後も、従来の禁止・抑制的な情報モラル教育から、積極的活用と自律を求めるデジタル・シティズンシップ教育を展開できるよう、各学年で系統的に進めていきます。



家読（うちどく）をお願いします

6月19日（水）から大東中学校校区の学校で実施している「元気アップカード」の取組が始まります。ご家庭でメディアオフの時間をつくっていただく取組ですが、その時間を利用して「家族と一緒に読書をする“家読”」をお願いしたいと考えています。詳細につきましては、別紙でお伝えしていますが、家族で過ごす楽しい時間となったり、いつまでも覚えている一冊と出会ったり、豊かな心情や思考力が育ったりできる取組になることを願っています。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

< コウTube >

